

2025 年 12 月 1 日
SCSK セキュリティ株式会社

ZDNET Japan Security Conference '25 で弊社社員が登壇

SCSKセキュリティ株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役社長:小峰 正樹、以下 SCSKセキュリティ)は、2025 年 12 月 11 日(木)から開催される株式会社4X主催の「ZDNET Japan Security Conference '25」で弊社社員が登壇することをお知らせいたします。

1. イベント概要

どれだけ防御を尽くしても、攻撃を完全に防ぐことはできない時代です。被害が現実となった瞬間から、企業は新たな危機に直面します。業務停止への対応、顧客や取引先への説明、法的責任、そして失われた信頼をどう取り戻すか――。

そこからの一歩こそ、組織の強靱さが試される局面です。

Vol.1 では拡大する脅威の全貌を、Vol.2 では防御の具体策を取り上げました。これを受けて Vol.3 では、被害を受けた場合の「復旧と再起」に焦点を当てます。初動対応からデータ復元、事業継続を支えるバックアップ体制、経営と現場の連携、そして教訓を次に活かす仕組みまで。

防御と復旧、その双方を備えてこそ、企業は持続的にリスクと向き合うことができます。Vol.3 では、その現実的なプロセスについて議論を深めます。

名称 : ZDNET Japan Security Conference '25
Vol.3 攻撃は終わらない――ランサムウェア被害からの「復旧と再起」
会期 : 2025 年 12 月 11 日(木)13:30-
形式 : オンラインセミナー
主催 : 株式会社4X
参加費 : 無料(事前登録制)
対象者 : 情報システム部門、セキュリティ担当など
公式サイト: https://japan.zdnet.com/info/event/security/202512_2/

2. 登壇概要

基調講演 13:30~14:10

講演タイトル:「被害を超えて、次へ進む――攻撃を受けた組織が持つべき判断軸」

攻撃を完全に防ぐことはもはや難しく、被害を受けたその瞬間から、組織の真価が問われます。

本セッションでは、業界横断の知見共有や国際標準化にも携わる武井滋紀氏が、実際に「何が起き、現場がどう動くべきか」を軸に、復旧と再起に向けた現実的な備えを語ります。講演後は、ZDNET Japan 編集長 藤本和彦氏との対話を交え、事後対応を“次の強み”へと変えるための視点とヒントを導き出します。

登壇者 : 日本セキュリティオペレーション事業者協議会(ISOG-J) 副代表、WG6 リーダー
SCSK セキュリティ株式会社 エバンジェリスト 武井 滋紀

略歴 : ネットワークシステムの開発・構築を経てセキュリティ分野へ転じ、企業のセキュリティ運用体制の構築や人材育成支援に携わる。本業の傍ら、日本セキュリティオペレーション事業者協議会(ISOG-J)副代表・WG6 リーダー、IPA 情報処理安全確保支援士カリキュラム検討委員としても活動し、業界横断での知見共有や課題解決を推進。さらに国際標準化機関 ITU-T にも参画し、セキュリティ関連勧告の策定に携わるなど、国内外で標準化と実践の橋渡しに取り組んでいる。2025 年 4 月 1 日より現職。

3.SCSKセキュリティについて

SCSKセキュリティは、サイバーセキュリティ対策に特化したSCSKグループの専門事業会社です。SI事業で培ったコンサルティング・基盤構築・運用サービスと、最新技術を活用した高品質なプロダクトを組み合わせることで、顧客企業のサイバーセキュリティリスクを低減するとともに、セキュリティ領域における投資対効果を最大化させ、安心・安全な社会の実現に貢献いたします。

商号 : SCSKセキュリティ株式会社

代表者 : 代表取締役社長 小峰 正樹

本社所在地 : 東京都江東区豊洲 3-2-20

出資比率 : SCSK株式会社 100%

事業内容 : セキュリティサービス開発・販売(コンサルティング、脆弱性診断/評価、トレーニング等)、
セキュリティ製品販売

URL : <https://scsksecurity.co.jp/>



4.本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

SCSKセキュリティ株式会社

ビジネス開発本部 ビジネス開発部 担当

E-mail: sys-info@scsksecurity.co.jp

【報道関係お問い合わせ先】

SCSKセキュリティ株式会社

管理本部 コーポレートマネジメント部 広報担当

E-mail: koho@scsksecurity.co.jp

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。